

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 8月20日更新

事務事業名		合志市体育協会活動支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	上原 哲也
	施策	22	生涯スポーツの推進			所属課	生涯学習課	担当者名	榑野 努
	基本事業	72	スポーツ団体の育成			所属班	スポーツ振興班	(内線)	1519
予算科目	会計一般	款10	項6	目1	事業連番10822	法令根拠	スポーツ基本法 合志市社会教育関係団体活動事業補助金交付要綱		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	合志市体育協会補助金の交付 (合志市体育協会では、菊池郡市民体育祭への派遣及び熊本県民体育祭への派遣、各種目協会・スポーツ少年団育成のための事業をおこなっている)
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	合志市体育協会補助金交付事務 (事業計画承認申請書の処理、内示の処理、補助金交付申請書の処理、補助金交付決定通知の発行、概算払申請書の処理、実績報告書の処理、補助金確定通知の発行)
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	合志市体育協会への補助金交付事務	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		合志市体育協会への補助金交付事務
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)人	予算の主な増減の理由
→ア:合志市体育協会会員数		菊池郡市民体育協会負担金の減
→イ:合志市体育協会加盟団体数	団体	
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
合志市体育協会会員		(単位)人
		→ア:合志市体育協会会員数
		→イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
合志市体育協会会員に運動する機会を与える。		(単位)%
		→ア:会員が所属する団体が定期的に活動している割合
		→イ:
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
団体が定期的に活動することで、会員が大会等に参加し、運動する機会を得ていることになると考えられる。		全体計画
		~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	21年度実績(決算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	23年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	25年度予定	26年度見込	27年度見込	
①活動指標	ア 人		2,400	2,500	2,550	2,566	2,550	2,600	2,600	2,700	
	イ 団体		18	19	19	20	20	20	20	20	
②対象指標	ア 人		2,400	2,500	2,550	2,566	2,550	2,600	2,600	2,700	
	イ										
③成果指標	ア %		100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A)事業費計	一般財源	千円	4,758	4,572	6,161	6,095	5,077	6,161	6,161	6,161
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特効	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	5	3	2	5	3	3	3	3
		延べ業務時間	時間	9	53	9	136	220	130	130	130
(B)人件費計	千円	35	218	37	549	906	535	535	535		
トータルコスト(A)+(B)	千円	4,793	4,790	6,198	6,644	5,983	6,696	6,696	6,696		

事務事業名	合志市体育協会活動支援事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	生涯学習課
-------	---------------	-----	-------------	-----	-------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 各種目協会が効率的な運営を行っている。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 各種目協会が効率的な運営を行うよう指導していく必要がある。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 年間行事は郡・県民体育祭が主な行事で未経験の市民が参加できる大会が少ないため、市主催のスポーツフェスティバルに参加を促し、市民が参加できる大会を行っている。さらには、各種団体が定期的に大会を開催していけば市民が参加できる機会が増え、成果は向上する。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 各種目協会から負担金を納入し、協会運営の一部としているが、市よりの補助金が運営費のほとんどであり削減余地はない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金の交付が主であり、適正である。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 種目協会や体育協会の育成は市の役割であり、協会運営のための費用負担は適正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 体育協会の事務局を行政が担っているが、行政からはなれて、独立した団体への移管を考える時期に来ている。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

各種目協会の運営に補助を行うことで、スポーツの振興ができています。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 体育協会の運営を、独立した団体として運営できる方向に移管していく必要がある。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 自立した体育協会として運営ができるように整備する必要がある。事務局等を行政から離すことに反対の意見ができることが考えられる。																					